

2022年度
学校評価



学校法人 三育学院
久慈川三育小学校

2022年度 学校評価アンケート結果（保護者）

久慈川三育小学校

●よくあてはまる ●ややあてはまる ●あまりあてはまらない ●まったくあてはまらない

<p>1. お子さんは楽しく学校に通っていますか。</p> 	<p>2. お子さんは、学校行事に積極的に参加していますか。</p> 
<p>3. キリスト教教育を通して子どもの心が健全に育っていますか。</p> 	<p>4. 学校は、体験学習を積極的に取り入れていると思いますか。</p> 
<p>5. 教員は、わかりやすい授業に努めていると思いますか。</p> 	<p>6. お子さんは、発表したり発言したりする力が育っていますか。</p> 
<p>7. お子さんは、コミュニケーションの能力が育っていると思いますか。</p> 	<p>8. お子さんは、友だちと協力して学習する力が育っていますか。</p> 

9. お子さんは、体を動かすことが好きですか。



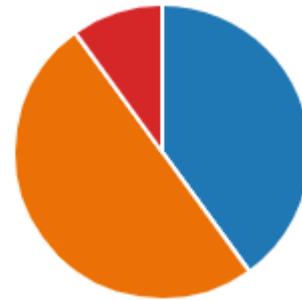
10. お子さんは、自他を大切にできる心が育っていますか。



11. 学校は、ルールやマナーを身につけさせる指導を行っていると思いますか。



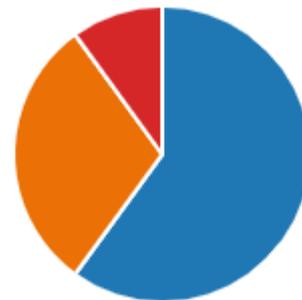
12. 学校は、家庭との連絡を積極的に取り、生活指導を行っていると思いますか。



13. 教員に、子どものことについて相談することができますか。



14. 学校は正しい勤労観、職業観を身につける取り組みをしていると思いますか。



15. 学校では、防災・防犯に関する適切な指導が行われていると思いますか。



16. 学校は、規則正しい生活を心がけるよう指導していると思いますか。



17. 学校は、健康管理についての情報を保護者に伝えていると思いますか。



18. 学校では、個人情報適切に保護されていると思いますか。



19. 学校の教育方針や行事、活動などの様子をよく知っていますか。



20. 学校は、学校の情報を学校通信やホームページ等を通して保護者や地域の人に伝えていると思いますか。



21. 学校は、保護者が授業や懇談会等、教師と話をする機会を設けていますか。



22. 学習の場として子どもに必要な環境が整っていると思いますか。



23. 生活の場として、清潔で美しく整っていると思いますか。



24. お子さんは、自然に親しむことが好きですか。

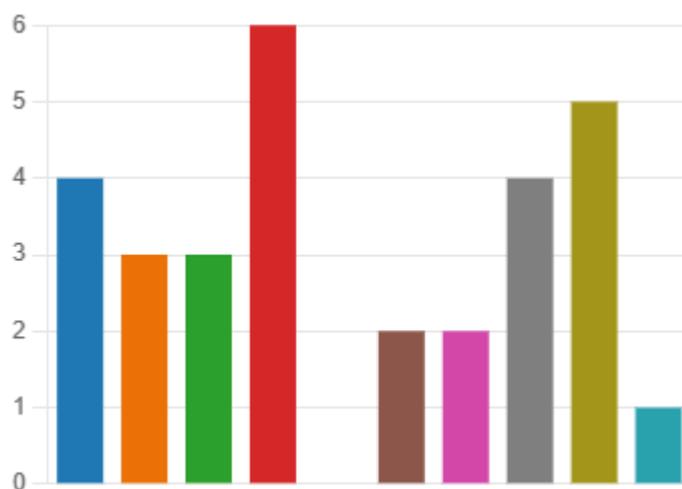


25. お子さんは、自分で考えて行動できるように育てていると思いますか。



26. これから特に学校に力をいれてほしいことは何ですか。あてはまるものを3つ選んでください。

- 学校行事や諸活動（体験活動、音楽活動など）を充実させる。
- 思いやりや優しさを育む心の教育に力を入れる。
- 教職員の資質・指導力を向上させる。
- 命を大切にする教育に力を入れる。
- 正しい職業観・労働観を身につけるキャリア教育に力を入れる。
- 社会のルールや決まりを守る生活指導に力を入れる。
- 食育や衛生など、健康維持増進に対する指導に力を入れる。
- 防災対策や安全管理に力を入れる。
- 施設・設備を整える。
- その他



◆今後の課題と改善策

「保護者アンケート」の結果、全項目で「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答した方が多く、おおむね高評価をいただきました。特に、

「4. 学校は、体験学習を積極的に取り入れていると思いますか。」

「15. 学校では、防災・防犯に関する適切な指導が行われていると思いますか。」

「19. 学校の教育方針や行事、活動などの様子をよく知っていますか。」

の3項目については、ほとんどの方が、「よくあてはまる」と回答していただきましたので、引き続き積極的に取り組んでいきたいと思えます。

「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」と回答した方の割合が少し高かった項目は、以下の通りです。

「8. お子さんは、友だちと協力して学習する力が育っていますか。」

「18. 学校では、個人情報適切に保護されていると思いますか。」

これらの項目については、改善できるよう努力してまいります。

「特に学校に力を入れてほしいこと」では、「命を大切にす教育に力を入れる。」「施設・設備を整える。」ことに力を入れてほしいと望んでいる方が多くいらっしゃいました。聖書を土台とした心の教育に、より力を注ぐとともに、自他の命を大切にすることができるよう指導していきたいと思ひます。施設・設備に関して、今年度は、各教室に電子黒板プロジェクター・空気清浄機の設置の他、男女トイレ一部便座交換等を行いました。来年度に向けてさらに充実した教育環境を作ることができるよう努めていきたいと思ひます。

2022年度 学校評価アンケート結果（児童）

久慈川三育小学校

●よくあてはまる ●ややあてはまる ●あまりあてはまらない ●まったくあてはまらない

<p>1. 学校へ行くのが楽しい。</p> 	<p>2. どんな時が楽しいですか。</p> <p>A. 理科の時 帰りのバスでの時間 体育の時 ご飯食べている時 運動クラブの時など みんなと遊ぶ時 調理実習</p>
<p>3. 学校行事は楽しい。</p> 	<p>4. 礼拝の話はわかりやすい。</p> 
<p>5. 聖書を学んで自分の心が正しく育っていると思いますか。</p> 	<p>6. 授業は、わかりやすく楽しい。</p> 
<p>7. 授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。</p> 	<p>8. 学校は読書に力を入れている。</p> 

9. 自分を大切にすることや、他の人への思いやりについて教えてもらっている。



10. 先生は、わたしの学習の様子を正しく評価してくれる。



11. 学校で社会のきまりについて教えてもらっている。



12. 先生は児童の悩みや不安に親身になって相談にのってくれる。



13. 先生は働くことの大切さについて教えてくれる。



14. 学校で地震や火事・不審者から自分を守る方法を教えてもらっている。



15. 学校で交通ルールや遊具の安全な使い方等を教えてもらっている。



16. 学校は、早寝・早起き、朝食をとるなど、規則正しい生活を心がけるように呼びかけている。



<p>17. 先生は、教え方にいろいろ工夫をしている。</p> 	<p>18. 学校の図書室は本が整備され利用しやすい。</p> 
<p>19. 学校が「生活の場」として清潔で美しく整っている。</p> 	<p>20. その他 先生に聞いてほしいことがあれば書きましょう。</p> <p>A. 特になし</p>
<p>21. 人から嫌なことや困ることをされたり言われたり、いじめられて困っているなどがあれば書いてみてください。</p> <p>A. 特になし</p>	

◆今後の課題と改善策

「児童アンケート」の結果、ほとんどの項目で「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答した児童が多く、おおむね高評価でした。特に、

「3. 学校行事は楽しい。」

「14. 学校で地震や火事・不審者から自分を守る方法を教えてもらっている。」

の2項目については、ほとんどの児童が、「よくあてはまる」と回答していました。行事として様々な体験プログラムを行っていることや、地震や火災、津波・洪水、原子力災害等に対する訓練を継続して行っていることが、この評価につながっていると考えられます。

「1. 学校へ行くのが楽しい。」の項目で「よくあてはまる」との回答がないのは、新型コロナウイルス感染症の影響により、いくつかの行事が変更・中止になったり、活動が制限されたりしたことによるようです。新型コロナウイルス感染症の収束により、通常の教育活動ができるようになることを願っています。

「12. 先生は児童の悩みや不安に親身になって相談にのってくれる。」の項目では、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の回答が多くなりました。これは、相談するような悩みや不安がないため相談したことがないという理由が多いようなので、質問の内容を検討する必要があると思われます。

すべての項目に置いて満足し、充実した楽しい学校生活を送ることができるよう励んでいきたいと思ひます。

◆今後に向けて◆

これらのアンケート結果を活かし、よりよい教育の実現を目指して教職員一同、教育活動に励んで参ります。今後とも皆様のご理解とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

《 第三者評価委員による評価 》

・興味深く評価アンケート結果を拝見させていただきました。

保護者アンケートでは、おおむね高い評価だったように思ひます。

いくつかの質問に対して、少数ですが、同じ割合で「まったくあてはまらない」の評価があり、1～2名、否定的な保護者がいるのではないかなと推察しました。

児童アンケートでは、質問によって、回答結果にばらつきがあり、興味深く感じました。

全体的におおむね高い評価であったように思ひます。

また質問21では、校内でいじめがないという結果があり、安心安全な環境が保たれていることを感じました。

学年ごとの傾向がわかればとも思ひましたが、児童数からしますと、本人が特定できてしまうようにも思ひますので、難しいだろうとは思ひました。

先生方のお働きに心から感謝します。

・この優れた環境を生かして、今までも児童一人一人に合わせた教育サービスを提供していたので、これからも保護者や児童たちとのコミュニケーションに力を入れ、保護者や児童たちのニーズを把握するのが大事かなと思ひます。

ただし、ニーズがわかったとしてすべてのニーズに合わせることはできないので、実現の可否を明確にし、できることを中心に進めていくなから提供範囲をもっと広くしてより良質の教育サービスができる学校になることを望みます。